

胃内視鏡的粘膜下層剥離術 を受けられる患者様へ

入院診療計画書（患者用パス）

疾患名

病棟（病室） （ 号室） 患者様氏名 様 主治医 印 主治医以外の担当者
 特別な栄養管理の必要性 有 ・ 無 サイン 説明年月日 年 月 日

月日	/		/	/	/ ~ /	/	
経過	入院・手術当日		手術当日（術後）	入院2日目	入院3日目	入院4日目～7日目	退院日
症状							
達成目標	治療について理解できる	縦隔炎の症状がない 疼痛のコントロールができる		縦隔炎の症状がない 疼痛のコントロールができる 離床ができる			
活動・安静度	歩行に制限はありません	麻酔が覚めれば歩行できます		歩行に制限はありません なるべく座っている時間や歩行を増やして過ごしましょう			主治医の許可があれば退院です
食事	絶食です 飲水は可能です 脱水予防のため水分はしっかり 摂取してください	麻酔が覚めれば水分が飲めます 水分量に制限はありません 食事は絶食です		まだ、食事は出来ません 水分はしっかり飲んで下さい		4日目朝より食事が開始になります (全粥が出ます)	
内服・点滴	自宅で飲んでいる薬はお調べします 受付にお渡してください 入院後に内服して頂く薬があります 入院後点滴を開始します 治療まで持続して点滴を行います	点滴は24時間持続して行います 途中抗生剤の点滴も行います		治療後の内服薬が開始になります (1週間内服します)		点滴は本日で終了です	
清潔・排泄	トイレ歩行は可能です	麻酔が覚めればトイレ歩行が できます 入浴やシャワーはできません		シャワー浴が可能です シャワー浴ができる曜日については 看護師にお尋ねください			
検査				朝食前に血液検査があります			
処置	点滴のチューブを腕に挿入します	点滴があるのでチューブは入れたままです もし、痛みや腫れがあるようでしたら看護師に教えてください			点滴が終了したらチューブも 抜きます		
観察	入院後に血圧測定やお腹の状態を 観察します	適宜、体温・血圧測定や腹部の状態を観察します もし、体調不良があるようでしたら看護師に教えてください			適宜、体温・血圧や腹部の状態を観察します		
リハビリ				必要があればリハビリを実施します 退院に向けて体力の向上や歩行練習をします			
教育・説明・指導	入院時、必要な書類にサインを いただきます 病棟の説明をさせていただきます 分からない事がありましたら お尋ねください	治療後、主治医よりお話を させていただきます					
退院後の 治療計画	特記事項なし						外来で経過を見させていただきます
退院後の治療上 の注意点							腹痛に注意が必要です
その他療養計画	〈看護〉 						

・診療内容等は現時点で考えられるもので、今後の検査等を進めていくにしたがって変化する場合があります。その場合は再度説明いたします。

・入院期間については、現時点で予想されるものです。

医師より診療計画内容について十分説明を受けましたので、実施に同意します。

年 月 日 患者署名